

## 活動テーマ 生徒会活動を中心に、地域に 発信する環境教育の取組

「キラツときれい」を合い言葉に、生徒会を中心に地域・学校を愛する活動を実施している。生徒会の活動を中心に、地域とかかわり、つなぎ、成果発表の機会をつくる。その成果を発信することが、生徒の行動力につながっている。

### 1 学校の概要と生徒のようす

本校は生徒数 971 名(平成 27 年 1 月 13 日現在)を有する大規模校であり、現在も生徒数は増加傾向にある。全体的に何事にも意欲的な生徒が多く、学習活動や部活動、特別活動に対して比較的落ち着いて取り組めるが、生徒数が多いこともあり、都市化傾向の進む中で純朴さ、優しさ、連帯意識が薄れ、論理性、合理性を尊び、個人中心的な志向が強くなってきている。学校での集団生活における規範意識は全般にあり一定遵守しているが、集団の一員として正しく判断し主体的に行動し、よりよい集団づくりに励もうとする気持ちはやや乏しい。

また現在でも、さらに住宅が増え、校区の瀬田北小学校、瀬田東小学校ともに児童数が多く、ここ数年で両校ともに 1000 人規模の学校となっている。教育への関心や期待は高く、教育熱心である。地域の教育力は、組織として充実し学校教育に対して協力的である。

そのような状況の中、生徒会執行部を中心に、地域の教育力をお借りして、様々な教育活動に取り組んでいる。平成 22 年度から人を思いやる心の育成を本校の重点項目にあげ、全校体制で取り組むよう努力しており、「瀬田北中のあたりまえ」の定着に全力をあげている。4 年前に生徒会で生み出したオリジナルゆるキャラ「セタキタイガー」とともに、保護者や地域に浸透しつつある。

また今年度は第 47 回全国中学校社会科教育研究大会滋賀大会地理的分野の授業公開校となったこともあり、「あいさつ日本一の学校」を本校の教育目標とした。

#### 教育目標

凡事徹底のもと、あいさつ  
日本一の学校をめざして

#### 瀬田北中のあたりまえ

- あいさつ
- 礼儀
- 身だしなみ
- 思いやり



オリジナル  
ゆるキャラ  
「セタキタイガー」

### 2 本校の環境教育

#### (1) 目標

- ・地域の自然環境、社会的・文化的環境などに対応する感受性を養い、環境への興味・関心を高める。
- ・教科指導などを通して、環境に対する正しい判断力を養い、環境保全や環境問題に対して主体的に関わっていく意欲や行動力を育てる。

#### (2) 指導の重点

- ・生徒会活動の活性化をはかり、生徒会執行部が実施している「キラツときれい大作戦」の継続と深化をはかる。
- ・キャリア教育と関連させ、他の大人の方によるふれあいの中で、環境とは何かを考えさせたい。また「あおい琵琶湖」を積極的に活用する。

### 3 活動の事例

本校では、生徒会執行部を中心に各種委員会で生徒が主役となる良い活動を積極的に支援してい

る。数年前より「キラッときれい」を合い言葉にして、学校、地域を好きになることで、学習環境の整備につなげるとともに、自尊感情の育成や自己有用感を高め、地域環境を愛する気持ちにつながるような活動に取り組んでいる。ここでは直接、環境美化に関係する実践事例を以下に示す。

(1) キラッときれい大作戦

毎月1回、生徒会執行部が企画し、学校内外のいろいろなところの清掃活動を行っている。生徒自身で、日頃の清掃では不十分だと感じているところを、放課後にボランティアを募って清掃活動を行っている。

また年間に何度か地域と連携し、学校の横を流れる長沢川の清掃や地域での清掃活動も実施している。地域の方と活動できることは、単に環境美化だけでなく、生徒に達成感が得られ、またそのことが郷土の自然環境を私たちが守るという、心の育成にもつながっている。

(2) 地域清掃

学区全域で琵琶湖一斉清掃などに参加するほかに、地域の方やPTAと連携して、学区内の清掃と学校周辺の清掃を行っている。自治会では、瀬田北中学校のPTAだけでなく、老人クラブや社会福祉協議会のみなさん、補導委員さん、民生児童委員さんなども積極的に関わってくださり、そのことで生徒が地域に愛着を持つことにつながっている。

(3) 授業を通しての活動

8月に大津市科学館と連携し、2年生8クラスで滋賀大学石川俊之先生に「水のにごり」について、出前授業をしていただき、琵琶湖の環境について、また新たな視点を持たせた。11月に全国中学校社会科教育研究大会滋賀大会の公開授業を行った。本校では2年生で「セタジミが育つ持続可能な環境を実現するために必要な取り組みを提案しよう」というテーマで生徒たちは、「あおい琵琶湖」や「琵琶湖ハンドブック」、「滋賀の環境2013」の冊子から、必要な情報を探したり、瀬田漁協の方や県内で環境に対する取組している企業の方のインタビューなどを活用したりして、それぞれの立場でグループ討議し、意見発表をした。将来の

瀬田の自然環境について、深く考えることができた。

(4) 発表・発信する活動

生徒会の委員会活動を中心に、昨年に引き続き、花壇整備や標語の募集などを行った。

ごみ散乱防止策として、生徒会では花壇整備を活用している。今回もFBC奨励賞を受賞した。

標語についても生徒全員から作品を募り、応募したところ、滋賀県「ごみ減量化と環境美化に関する標語」優秀賞、大津市「おおつエコ・リサイクルコンクール」特選をはじめ、地域の文化祭でも発表の場を設け、たくさんの生徒作品が入賞した。



FBC 応募花壇

地域の文化祭

応募などの他にも、エコ・スクールの活動報告会や草津市こども環境会議、こどもエコクラブ交流会などに積極的に参加し、活動報告を行った。

4 成果と課題

エコ・スクール3年目となり、生徒にも地域にも「瀬田北中学校は、あいさつや部活動、そして環境の活動でもがんばっている」という評価が、得られるようになり、また地域社会から評価されていることが、受賞という生徒に現実に形として伝わることで、さらなる生徒のやる気を引き出す「正」のスパイラルとなっている。地域を、そして仲間の活動を大切に思えるようなことが、よい機会となり、今後活動していく力を身につけることができた。

生徒たちが「わたしたちの地域」を大切に思い、「地域の環境を大切にしていきたい」という思いを持ち続けられるように、取り組んでいる活動を今後も支援していきたい。



全中社研授業公開



理科出前授業

学校名	大津市立瀬田北中学校
住所	大津市大將軍1-13-1
電話番号	077-543-2073
E-mail	<a href="mailto:setk-j@otsu.ed.jp">setk-j@otsu.ed.jp</a>